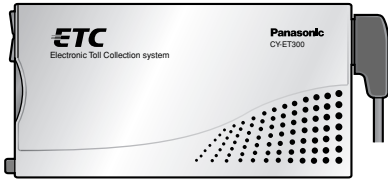


Panasonic

ETC 車載器
Electronic Toll Collection System



取扱説明書

品番 **CY-ET300D**



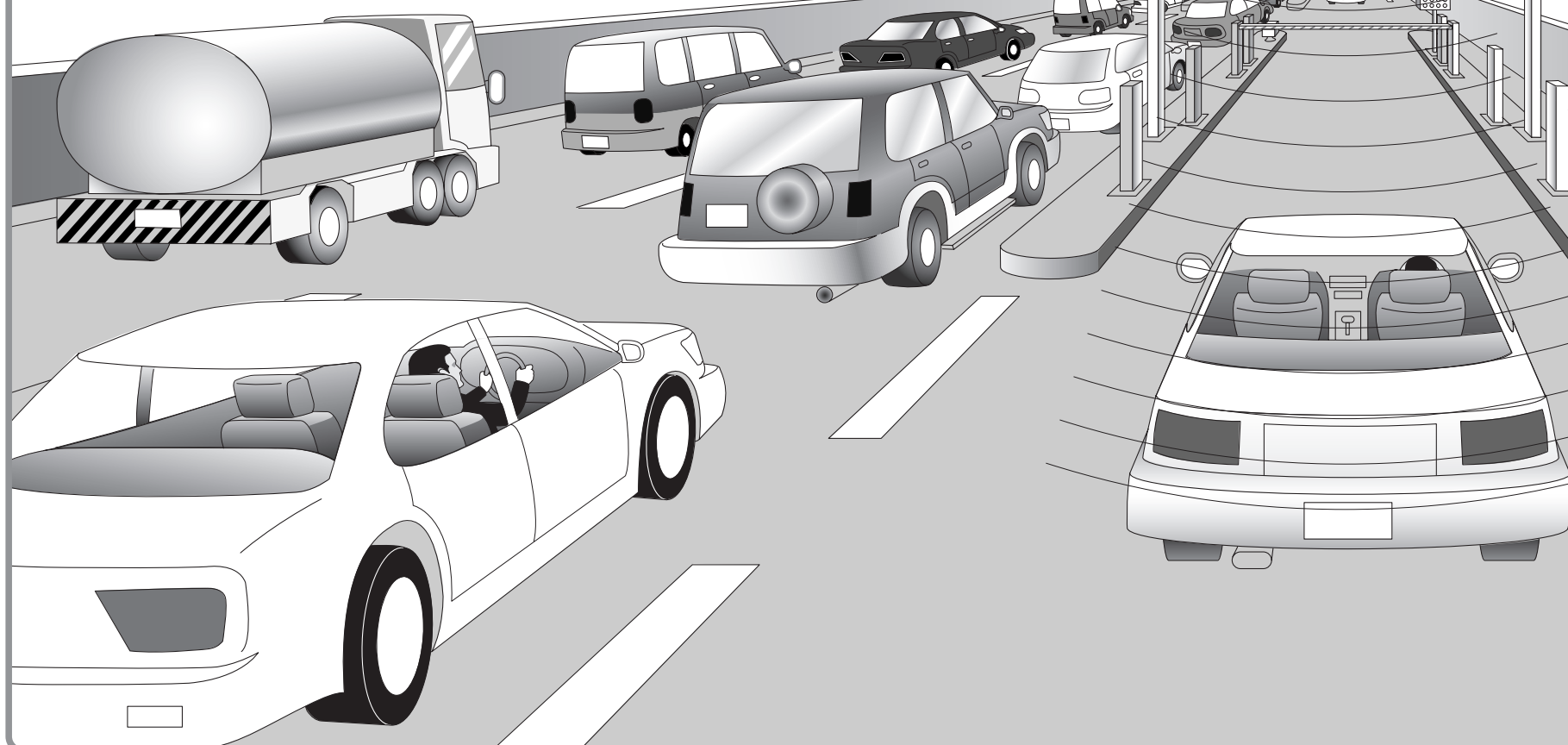
- このたびは、パナソニック ETC 車載器をお買い上げいただきましてまことにありがとうございました。
- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付

技術基準適合認定品 

ETCシステムを利用して、スムーズドライビング

- ETC対応ゲートをノンストップで通過できます。
- 音声で料金をお知らせします。



特長.....	2
安全にお使いいただくために.....	4
はじめに.....	6
・ ETCの概要	
・ システム構成	
・ ETCカードについて	
各部の名称とはたらき.....	9

操作の早わかり.....	10
・ 本機にETCカードを入れる	
・ ETCカードを本機から取り出すには	
・ 音量を調整するには	
・ 音声案内・案内音を再度聞くには	
・ 利用履歴を聞くには	

料金所でのETC情報通知.....	14
・ 予告アンテナでの音声案内	
・ 入口料金所での情報通知	
・ 出口・均一料金所での情報通知	

音声案内・インジケータについて.....	16
異常発生時の音声案内について.....	17
困ったとき.....	18
・ Q & A	
・ 故障についてのお願ひ	
・ 故障と思われる前に	

カーナビゲーションと接続する.....	20
本機のお手入れ.....	20
用語解説.....	21
仕様.....	21
アフターサービスについて.....	裏表紙

使用前に

使い方

必要なときに

安全にお使いいただくために

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

運転者は走行中に操作をしない



禁止

走行中に操作をすると、前方不注意となり交通事故の原因になります。操作は安全な場所に停車して行ってください。

実際の交通規制に従って運転する



ETC ご利用時でも、不測の事態（事故や異常気象）においては実際の交通規制に従って運転してください。交通事故の原因になります。

料金所通行時は、必ず以下のことをお守りください



開閉バーが開いた状態であることを確認し、十分な車間距離と安全な速度で通行してください。

⚠ 注意

分解や改造はしない



分解禁止

車載器の本体ユニット、アンテナユニットを分解したり改造すると、発煙、発火の原因になります。また、内部の改造は、法律で禁じられています。

挿入口に手・指や異物を入れない



禁止

ETC カードの挿入口に手・指や異物を入れるとけがや故障の原因になります。

ラベルを剥がさない



禁止

車載器の本体ユニットにあるラベルを剥がすと認証機器として認められません。剥がれたものは使用しないでください。

取り付け、配線は専門技術者に依頼する



車載器の取り付け、配線には専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

故障や異常のまま使用しない



禁止

音が出ない、煙が出る、変な匂いがするなどの異常な状態で使用すると発火の原因になります。直ちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。

ヒューズの交換は、専門技術者に依頼する



規定以外のヒューズを使用すると、発煙、発火の原因になります。ヒューズの交換は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

水のかかる恐れのある場所、湿気や埃の多い場所に取り付けない



禁止

発煙・発火・感電・故障の原因になることがあります。飲料などがかからないようにしてください。

落下しないようにしっかり取り付ける



ねじがゆるんでいたり、取り付け部の接着が弱いと、走行中に落下して、運転に支障をきたし、事故やけがの原因になります。時々点検してください。

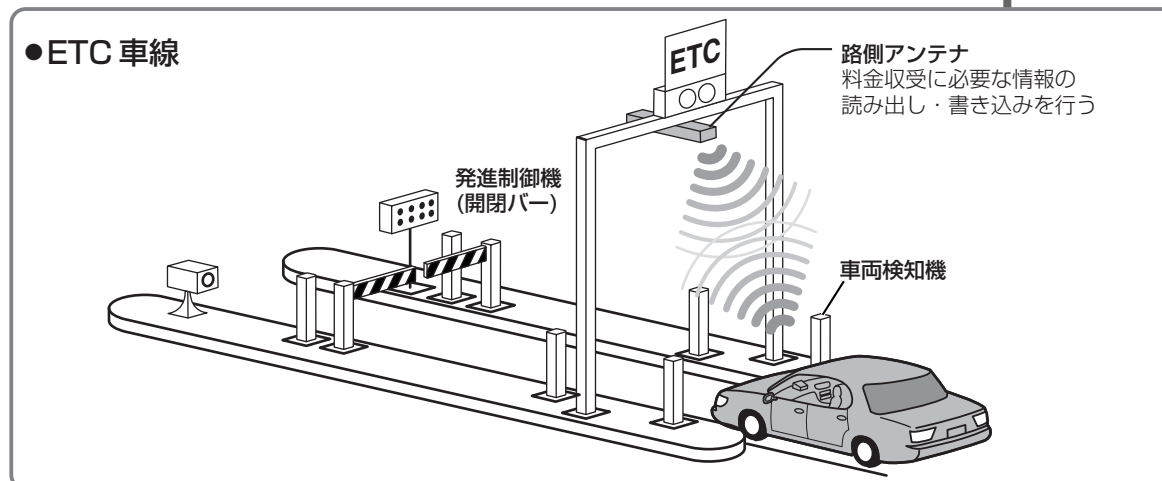
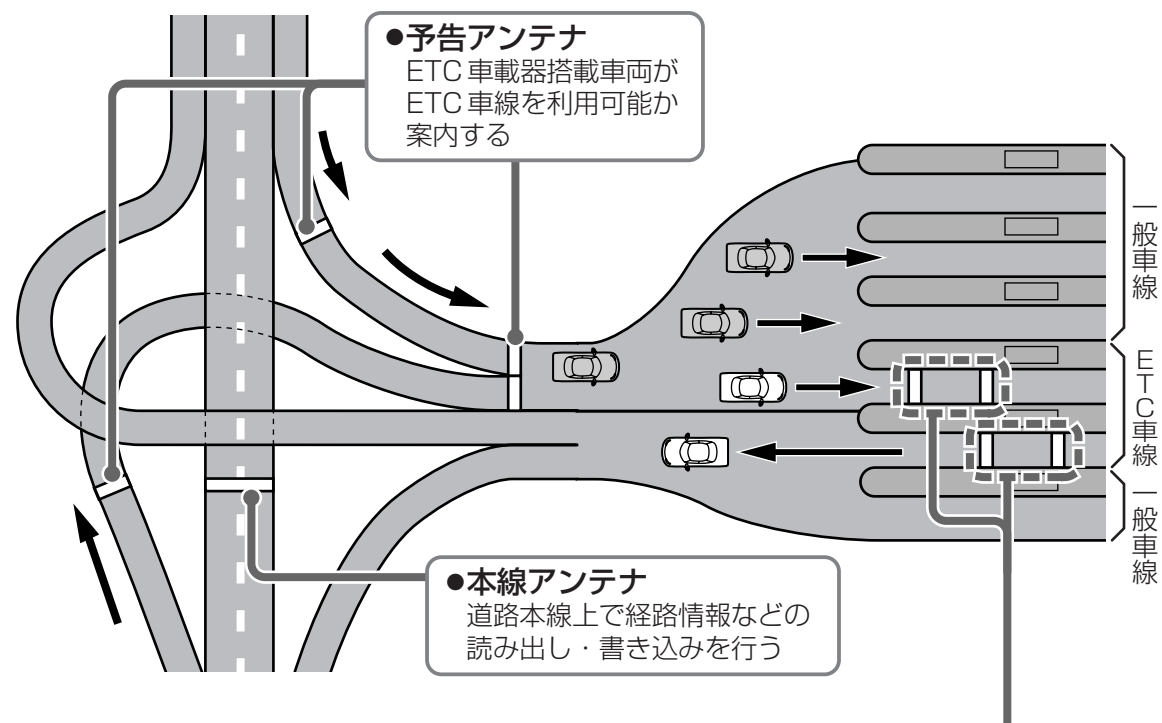
はじめに

ETCの概要

ETC (Electronic Toll Collection) システムとは、無線通信技術などを用いて自動的に有料道路などの料金を支払うシステムです。

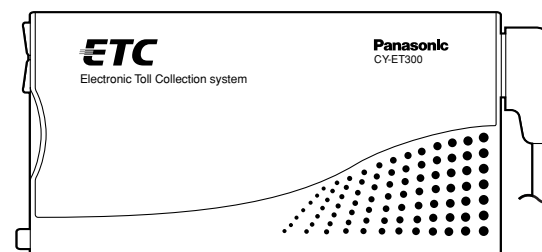
ETCシステムは、車両に装着したETC車載器に契約情報などを記録したETCカードを挿入して使います。有料道路の料金所に設置した路側アンテナとETC車載器との間の無線通信により、通行料金などの情報を有料道路のコンピューターシステムとETCカードの双方に記録します。これにより料金支払いのために停車することなく通行することができます。

ただし、前車との車間距離を十分確保し、安全な速度で通行しなければなりません。

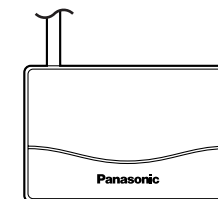


ETCは財団法人道路システム高度化推進機構の登録商標です。

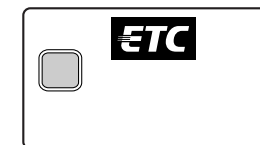
システム構成



本体ユニット



アンテナユニット



ETCカード
ETCカードはクレジットカード会社が発行します。

注意

ETC車載器を利用するには…



ETCを利用するには、ETC車載器を取り付ける車両の車両情報をETC車載器にセットアップする「セットアップ作業」が必要になります。詳しくは、お買い上げの販売店、またはセットアップ登録店にご相談ください。また、以下のような場合には、再度セットアップする必要があります。

- 本機を取り付けた車両のナンバープレート（自動車登録番号標および車両番号標）が変更になった場合
- 本機を取り付けた車両がけん引できる構造に改造された場合
- 本機を他の車両に付け換えた場合

お知らせ

- 開閉バーが開かない場合があります。
ETCカードがETC車載器へ正しく挿入されていない場合、ETC車載器のアンテナ部を金属などでさえた場合、その他の原因により、料金所の開閉バーが開かない場合があります。

お願い

- 料金所通行上のおお願い
 - ・開閉バーが開いた状態であることを確認し、安全な速度で通行してください。
 - ・ETC車であってもシステムを利用できない場合や、ETC車以外の車がETC専用車線に進入した場合などは、開閉バーが開きませんので、前車との車間距離を十分確保し、安全な速度で通行してください。
 - ・[ETC/一般]の表示のある車線では、前車がETCシステムを利用しない場合、一旦停車しますので、追突などの事故をおこさないために、前車との車間距離を十分確保し、安全な速度で通行してください。
 - ・前車に異常に接近して通行しようとしたとき、通信できない場合があり、開閉バーが開きません。前車の通過後には開閉バーが閉まります。また、前車が急停車することがあります。車間距離を十分確保して通行してください。

ETCカードについて

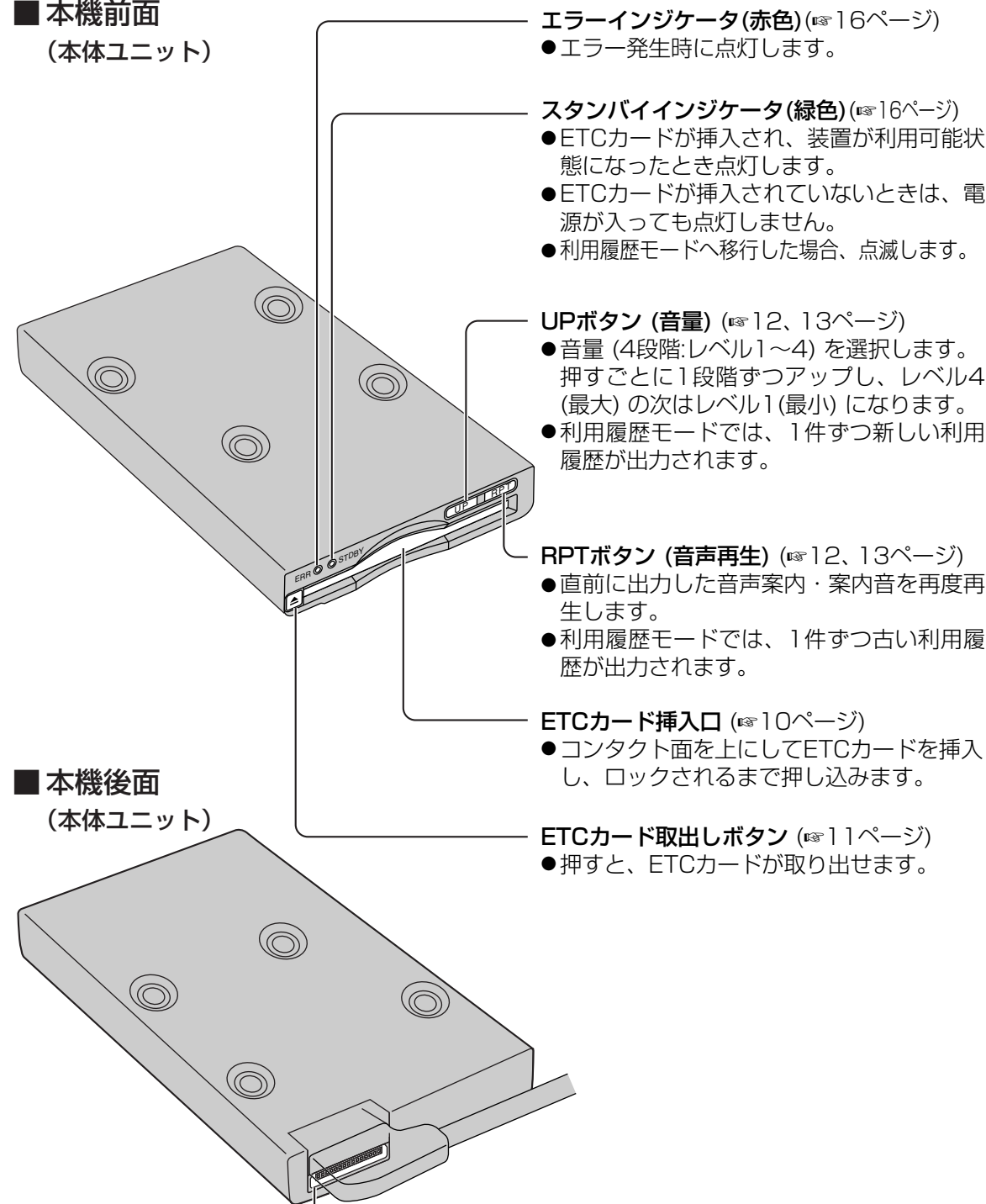
ETCご利用の際は、有料道路走行前に、ETCカードを本体ユニットに正しく挿入しておいてください。(ETCカードが挿入されていないと、料金所にてETC車両と認識されません。)

お願い

ETCカードは精密な電子チップ（LSIチップ）を搭載しています。取り扱いによっては使用できなくなることがあります。

- ETCカードを曲げたり強い力を加えないでください。
LSIチップが割れたり、配線が切れたりして使用できなくなります。
 - ・カードをズボンのポケットなどの曲がりやすい所で携帯しない。
 - ・カードを小銭などの固いものと一緒に携帯しない。
 - ・カードを落としたり、踏みつけない。
 - ・車載器に無理に押し込んだり、引っ張ったりしない。
- ETCカードに静電気は禁物です。
ETCカードのコンタクト面に静電気が加わるとLSIチップの回路が破壊されて使用できなくなります。
 - ・カードのコンタクト面に手や物を触れない。
 - ・カードをテレビなど帯電しやすい物の上に置かない。
- ETCカードに熱は禁物です。
ETCカードの本体はプラスチックでできています。高温下の車内などではカードが溶けたり変形し、使用できなくなります。
 - ・カードを車の中に保管しない。
 - ・ストーブなどの近くに保管しない。
 - ・カードをぬらさない。(飲食物などで汚れた場合は、柔らかい布で拭き取ってください。)
- ETCカードは、分解、改造しないでください。
- ETCカードの紛失、破損および変形した場合は、直ちにその旨をETCカードの発行元に連絡してください。
- 有効期限が経過しているETCカードおよび公団または公団との契約に基づきETCカードの発行元が無効としたETCカードは、利用することができません。
有効期限が経過しているETCカードを挿入しても「ETCが利用可能です」と音声案内されますのでご注意ください。(ETCシステム上、カードの有効期限は、車載器では認識できません。)

■ 本機前面 (本体ユニット)



エラーインジケータ(赤色) (※16ページ)
●エラー発生時に点灯します。

スタンバイインジケータ(緑色) (※16ページ)
●ETCカードが挿入され、装置が利用可能状態になったとき点灯します。
●ETCカードが挿入されていないときは、電源が入っても点灯しません。
●利用履歴モードへ移行した場合、点滅します。

UPボタン (音量) (※12、13ページ)
●音量 (4段階:レベル1~4) を選択します。押すごとに1段階ずつアップし、レベル4(最大)の次はレベル1(最小)になります。
●利用履歴モードでは、1件ずつ新しい利用履歴が出力されます。

RPTボタン (音声再生) (※12、13ページ)
●直前に出力した音声案内・案内音を再度再生します。
●利用履歴モードでは、1件ずつ古い利用履歴が出力されます。

ETCカード挿入口 (※10ページ)
●コンタクト面を上にしてETCカードを挿入し、ロックされるまで押し込みます。

ETCカード取出しボタン (※11ページ)
●押すと、ETCカードが取り出せます。

■ 本機後面 (本体ユニット)

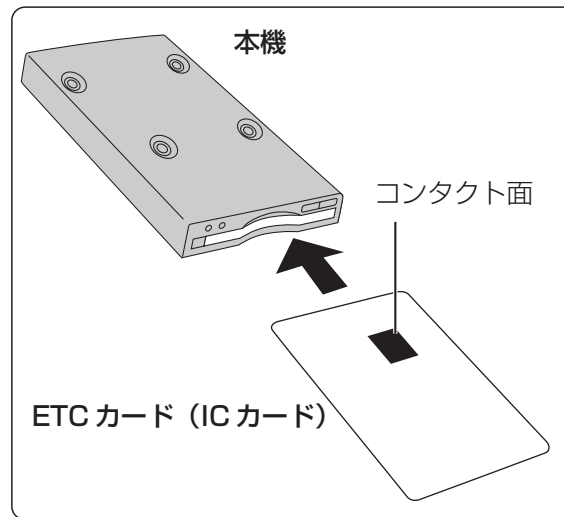
カーナビゲーション接続端子
●ETCユニットと接続可能な別売のカーナビゲーションと接続するとき 사용합니다。(※20ページ)

操作の早わかり

本機にETCカードを入れる

- イグニッションキーをACCまたはONで、本機の電源が入り、「ピ」音が1回出力されます。
- ETCカードを図のように挿入すると、自動的に装置の診断を行い、装置が利用可能であれば、スタンバイインジケータが点灯し、「ETCが利用可能です」と音声案内で通知します。

基本的な操作はこれで完了です。
この状態で有料道路を走行してください。



お知らせ

接触型ETCカードを使用していますので、コンタクト面が汚れると正しく書き込みができないことがあります。コンタクト面が汚れないようにしてください。汚れたときは、やわらかい布などできれいに拭いてください。

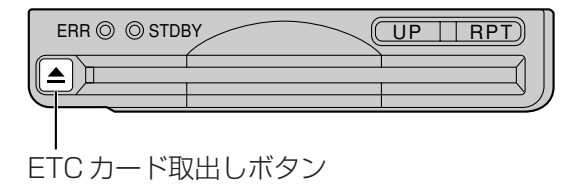
お願い

- エンジンをかけて使用してください。**
バッテリー保護のため、できるだけエンジンをかけた状態で使用してください。長時間エンジンをかけずに使用すると、バッテリーがあがる場合があります。
- 無線通信について**
次のような状況では通信不能の原因となります。
 - ・アンテナユニットを金属物などでさえぎる。
 - ・アンテナユニット前面のフロントガラスが泥などで著しく汚れている。
 - ・電波不透過ガラスおよび赤外線反射ガラス装着車両は電波が受信できないことがあります。取り付けの際はお買い上げの販売店にご相談ください。
- アンテナの取り扱い**
 - ・アンテナユニットに衝撃を加えないでください。
 - ・アンテナユニットは、路側アンテナに向かって適切な角度で取り付けられています。取り付けの角度がずれると通信異常の原因となりますので、再度取り付ける時にはお買い上げの販売店にご相談ください。
- 精密な機器のため高温多湿の状態で使用しないでください。**
極端な高温の中での使用は、誤動作や故障の原因となります。特に本体ユニットは、ETCカードが挿入されますので、直射日光があたるダッシュボード上には取り付けしないでください。また、本体ユニットやアンテナユニットに水やジュースなどが入ったり、強い衝撃が加わると故障の原因となります。

ETCカードを本機から取り出すには

ETCカード取出しボタンを押す。

- 車から離れるときは、盗難防止などのため、ETCカードを抜いておくことをお勧めします。
- ETCカードが挿入されたままエンジンを切ると、「カードが残っています」と音声案内で通知します。音声案内通知後、装置の電源が切れます。



注意



スタンバイインジケータ点滅中はカードを取り出さない

スタンバイインジケータ（緑色）の点滅中はETCカード取出しボタンを押しても、ETCカードを取り出すことはできません。

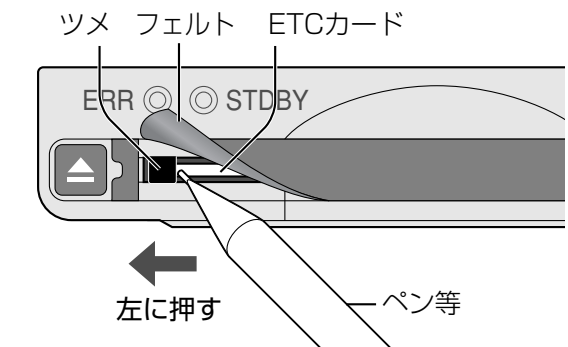
禁止

また、無理に取り出すと、本機の故障やETCカードのデータが破壊される原因になります。

ETCカード取出しボタンを押してもETCカードが取り出せないときは

エンジンを切ってから、ETCカード取出しボタンを押してください。

- 上記の方法でもETCカードを取り出せないときは、ETCカード挿入口のフェルトをめくり左端にあるツメをペン先などで左方向に押し込んでください。取り出した後は、使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。

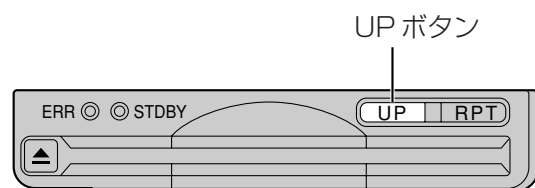


操作の早わかり

音量を調整するには

UP ボタンを押す。

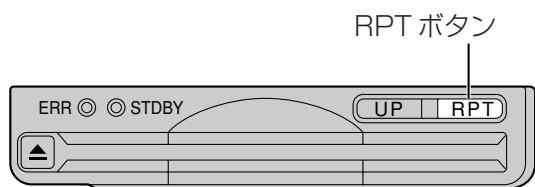
- 押すごとに
レベル1 → レベル2 → レベル3 → レベル4
(音量最小) (音量最大)
- 選択した音量レベルは、電源を切っても記憶されています。



音声案内・案内音を再度聞くには

RPT ボタンを押す。

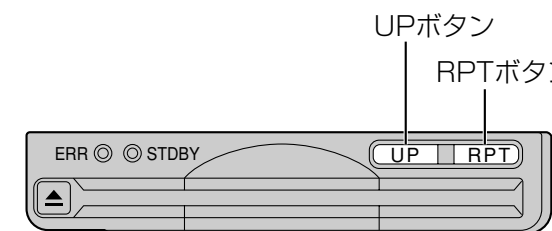
- 直前に出力した音声案内・案内音を再生します。



利用履歴を聞くには

ETCカードを挿入した状態で、UP ボタンと RPT ボタンを同時に長押し(約1秒)する。

- 利用履歴モードへ移行します。(緑LED点滅)
- ※ 利用履歴は最大100件までETCカードに記録されます。100件を超えると古い履歴から順に上書きされます。
- 始めは、RPT ボタン、UP ボタンともに、押すと1番新しい利用履歴が音声出力されます。



RPT ボタンを押すごとに…

- より古い利用履歴が1件ずつ出力されます。
<音声出力> 日付と料金を音声出力する。「〇〇月〇〇日 〇〇円です」
- 1番古い利用履歴が音声案内された後、さらにRPT ボタンを押すと「ピ」という案内音で通知します。

UP ボタンを押すごとに…

- より新しい利用履歴が1件ずつ出力されます。
<音声出力> 日付と料金を音声出力する。「〇〇月〇〇日 〇〇円です」
- 1番新しい利用履歴が音声案内された後、さらにUP ボタンを押すと「ピ」という案内音で通知します。

利用履歴モード中、約10秒間なにも操作しない、またはETCカードを抜くと通常モードに戻ります。

お知らせ

ETCカードを挿入しない状態で、UP ボタンと RPT ボタンを同時に長押し(約1秒以上)すると、車載器管理番号を音声再生します。これは、本装置の取付時に必要な保守情報で、通常の使用には必要ありません。また、このとき音声再生が約20秒続き、途中で中止することができませんので、ご了承ください。

注意



禁止

料金所付近では、利用履歴は確認しない

走行中は、交通事故の原因になりますので、運転者は操作しないでください。路側アンテナと無線通信ができなくなる恐れがあります。またナビゲーションと接続した状態で利用履歴を確認しても同様です。

料金所でのETC情報通知

予告アンテナでの音声案内

■ ETCが利用可能なときは・・・

道路に設置された予告アンテナからETC車線が利用可能であるとの情報を受け取ると、「ETCが利用可能です」と音声案内で通知しますので、ETC専用車線または、ETC混在車線をご利用ください。

■ ETCが利用できないときは・・・

万一、利用不可であるとの情報を受け取った場合は、「ETCは利用できません」と音声案内で通知します。この場合は、係員のいるETC混在車線または一般車線をご利用ください。

お知らせ

予告アンテナが設置されていない料金所もあります。

入口料金所での情報通知

都市間高速の入口料金所では、通信の結果ETC車両と認識されると、開閉バーが開き通過できるようになります。

路側アンテナから受け取った入口情報を、ETCカードに書き込んだとき、「ピ」という案内音で通知します。

万一、ETCカードに書き込めなかったときは、「ピ」という案内音が通知されなかったり、「ピピピ」という案内音で通知する場合があります。

そのときは、そのまま走行してかまいませんが、出口料金所では開閉バーが開きませんので、料金所係員のいる、ETC混在車線または一般車線料金所ブースで停車し、係員に状況を説明し、指示に従ってください。

※都市間高速：都市と都市を結ぶ高速道路（東名高速道路など）

⚠ 注意



異常時以外は、入口料金所内ではETCカードを取り出さない

料金所内では、ETCカードのデータ保護のため、ETCカード取出しボタンを押しても、ETCカードを取り出せないことがあります。

禁止 また、無理に取り出すと、本機の故障やETCカードのデータが破壊される原因になります。

お願い

料金所以外で、本線上にて経路チェックや、料金徴収を実施する場所（フリーフロー型料金所）がありますので、本線上でもETCカードを抜かないでください。

※フリーフロー型料金所：発進制御機（開閉バー）のない料金所

出口・均一料金所での情報通知

都市間高速の出口および都市内高速の均一料金所では、料金情報を受け取ると、開閉バーが開き通過できるようになります。

料金所に設置された路側アンテナから受け取った料金情報を、ETCカードに書き込んだ後、「料金は〇〇円です」と音声案内で通知します。ただし、料金案内は、ETCカードから読み出して行いますので、料金所を通過してから音声案内が通知される場合があります。

■ 万一、ETCカードに書き込めなかったときは、「ピピピ」という案内音で通知します。そのときは、そのまま走行し、その後、以下の通りにしてください。

出口料金所で発生した場合：次回利用時まで、必ずその出口料金所事務所にて状況を説明し、ETCカードの復旧修理を受けて下さい。

カード処理が不完全だと、次回使用時に入口料金所でETCカードに書き込めない場合があります。

均一料金所で発生した場合：そのまま引き続きETCカードをお使いください。

なお、ETCカードに書き込めなかった場合でも、料金は徴収されていますので、クレジット会社からの利用明細書にてご確認ください。

※均一料金所：首都高速など利用料金が均一の料金所

⚠ 注意



異常時以外は、出口・均一料金所内ではETCカードを取り出さない

料金所内では、ETCカードのデータ保護のため、ETCカード取出しボタンを押しても、ETCカードを取り出せないことがあります。

禁止 また、無理に取り出すと、本機の故障やETCカードのデータが破壊される原因になります。

お知らせ

割引きなどにより、料金が返還される場合があります。その場合、「料金はマイナス〇〇円です」と音声案内されます。

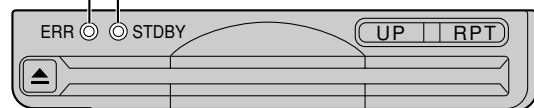
音声案内・インジケータについて

ご利用状況	音声案内・案内音内容	インジケータ表示	
		エラーインジケータ(赤)	スタンバイインジケータ(緑)
正常に起動したとき	“ピ” (ETCカードが挿入されていないときのみ)	——	——
イグニッションキーがACCまたはONで、車載器が利用できるとき	“ETCが利用可能です”	——	点灯
料金所でETC車線が利用できるとき ^{※1}	“ETCが利用可能です”	——	点灯
料金所でETC車線が利用できないとき ^{※1}	“ETCは利用できません”	点灯	点灯
料金所で停止情報を受け取ったとき	“停止してください”	点灯	点灯
料金案内 ^{※2}	“料金は〇〇〇円です” (0～999,999円,1円刻み)	——	点灯
ETCカードの書き込みが完了したとき ^{※3}	“ピ”	——	点灯
ETCカードの書き込みに失敗したとき ^{※3}	“ピピピ”	点灯	点灯
ETCカード挿入のままイグニッションキーをOFFにしたとき	“カードが残っています”	点滅 (約3回)	——
ETCカードを誤挿入したとき (逆方向に挿入、裏返しに挿入、ETCカード自体が異常)	“カードを確認してください”	——	——
車載器が故障したとき ^{※4}	——	点滅	——
ETCカードアクセス中 ^{※5}	——	——	点滅
利用履歴モードへ移行したとき ^{※6}	——	——	点滅

- ※1：詳細は14ページの「料金所でのETC情報通知」の「予告アンテナでの音声案内」をご覧ください。
 ※2：詳細は15ページの「料金所でのETC情報通知」の「出口・均一料金所での情報通知」をご覧ください。
 ※3：詳細は14、15ページの「料金所でのETC情報通知」の「入口料金所での情報通知」および「出口・均一料金所での情報通知」をご覧ください。
 ※4：取付店にご相談ください。
 ※5：詳細は11ページの「操作の早わかり」の「**△注意**」をご覧ください。
 ※6：詳細は13ページの「操作の早わかり」の「利用履歴を聞くには」をご覧ください。

エラーインジケータ (赤)

スタンバイインジケータ (緑)



異常発生時の音声案内について

ETCカード挿入時や料金所での通信時に、万一異常が発生した場合、本機は音声案内でそれに対応したエラーコードを通知します。そのときは、下表を参考に対処してください。

エラーコード	音声案内 ^{※1}	異常状態	原因	対処方法
01	“コードゼロイチ” ^{※2}	ETCカード挿入異常	<ul style="list-style-type: none"> ● カードが挿入されていない ● カードの挿入不良 	ETCカードを挿入し直してください。
02	ETCカード挿入時は “カードを確認してください コードゼロニ” ETCカード利用時は “ピピピ コードゼロニ”	ETCカードのデータが読み出せない。 (データ処理異常)	<ul style="list-style-type: none"> ● カード読み出し/書き込みエラー ● コンタクト面の接触不良 	ETCカード挿入時は カードのコンタクト面が汚れている場合は、きれいに拭き挿入し直してください。 ETCカード利用時は 料金所の係員の指示に従ってください。
03	ETCカード挿入時は “カードを確認してください コードゼロサン” ETCカード利用時は “ピピピ コードゼロサン”	挿入されたカードがETCカードと認識されない。 (ETCカード異常)	<ul style="list-style-type: none"> ● カードの故障 ● ETCカード以外を挿入した ● コンタクト面の接触不良 	<ul style="list-style-type: none"> ● 挿入されたカードがETCカードか確認してください。 ● カードが正しい方向に挿入されているか確認してください。 ● カードのコンタクト面が汚れている場合は、きれいに拭き挿入し直してください。
04	“コードゼロヨン”	車載器故障 ^{※3}	——	お買い上げの販売店にご相談ください。
05	ETCカード挿入時は “カードを確認してください コードゼロゴ” ETCカード利用時は “ピピピ コードゼロゴ”	挿入されたカードがETCカードと認識されない。 (ETCカード情報の異常)	<ul style="list-style-type: none"> ● カード認証エラー ● ETCカード以外を挿入した 	<ul style="list-style-type: none"> ● 挿入されたカードがETCカードか確認してください。 ● カードが正しい方向に挿入されているか確認してください。
06	“コードゼロロク”	本機と料金所とが通信中に、データ処理に関するエラーが発生した。 (車載器情報の異常)	● 路側認証エラー	料金所の係員の指示に従ってください。
07	“コードゼロナナ”	通信異常	● 通信の失敗	料金所の係員の指示に従ってください。

- ※1 複数の異常が発生した場合は、複数のエラーコードを音声で案内する場合があります。
 ※2 電源を入れた後、最初に通信した時のみ、音声案内します。
 ※3 インジケータ表示による案内しかされない場合があります。(左ページ参照)

困ったとき

Q&A

質問 (Q)

ETCカードはレンタカーや他人の車でも使えますか？

セキュリティについてはどのようになっていますか？

車載器は具体的にどんなガイドをしてくれますか？

車載器を付けた車に対してETC車線にうまく誘導してくれるのでしょうか？

車載器からどのように料金の音声案内がありますか？

ETC車線ではどの程度のスピードが出せますか？

ETCカードを挿入しないで走行するとどうなるのですか？

故障したときは通行できるのですか？

車載器が故障した時はどうすれば良いですか？

ETCを使って有料道路に入り、ETC専用車線が設置されていない料金所ではどのように通過するのですか？

回答 (A)

ETCカードはどの車の車載器にも使用可能です。利用料金は、ETCカードクレジット契約口座からの引き落としとなります。

決済は、ETCカードと呼ばれるICカードを使って行われます。このICカードは磁気カードに比べ、より高い安全性を確保しています。また車載器も高度な暗号化を行い、十分なセキュリティを確保しています。

ETC利用の可否、料金を音声でお伝えします。

車線表示板や標識などにより、ETC車線を表示して誘導します。

料金所通過時、路側アンテナと通信終了後、利用料金をETC車載器より音声にてご案内します。

ETC車線を設置している料金所は、現状の料金所と構造は大きく変わりません。そのため幅がそれほど広くないため、十分な安全速度に減速していただくことになります。また発進制御機の開閉動作や前車の急停車などで事故を起こさないように走行してください。

車載器が装備されていない非装着車（普通車両）とみなされ、ETC車線は通れません。料金所一般車線を通ってください。

車載器が故障のときは発進制御機が開かず、車載器からの音声案内「停止してください」や路側表示機に通信不良などのエラーメッセージが出ます。そのときは、料金所係員の指示に従ってください。

車載器のお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

出口で料金所係員のいる料金所ブースで停車し、係員にETCカードを渡し、ICカードリーダーを通して決済します。この場合も現金を支払うことなく通過できます。

質問 (Q)

入口でETC車線がなく、通行券をもらって有料道路に入り、出口でETC車線が設置されているときはどのように通過するのですか？

領収書はもらえるのですか？

使った覚えのないETC請求書が来たときはどうすれば良いのでしょうか？

回答 (A)

出口で料金所係員のいるETC混在車線または一般車線料金所ブースで停車し、通行券と一緒にETCカードを渡し、ICカードリーダーを通して決済します。この場合も現金を支払うことなく通過できます。

ETC専用車線ではもらえません。基本的に後納方式なので領収書はその場では発行されません。明細は後日、クレジットカード会社より送付されます。通行時、その場で証明がほしい場合は、混在車線または一般車線を通行し、一旦停止して係員にETCカードを提出して、その旨を申し出てください。

心当たりのない明細内容に対しては、クレジットカード会社に利用実績などをお問い合わせください。

故障についてお願い

万一異常（ヒューズ溶断など）が起きましたら、必ずお買い上げの販売店またはお近くの「ご相談窓口」（別紙参照）に修理依頼をしてください。ご自身でヒューズの取り替えや修理をされると、思わぬことで故障の範囲を大きくすることがありますので、特にご注意ください。

故障と思われる前に

本機が正常に動作しなくなったときは、下表に従って確認していただき、それでも動作しない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

症状

スタンバイインジケータ（緑色）が点灯しない。

原因と処置

- ETCカードが挿入されていない。
 - ETCカードが正しく挿入されているか確認してください。
 - 正常なETCカードが挿入されているか確認してください。
 - ETCカードのコンタクト面が汚れていないか確認してください。

カーナビゲーションと接続する

用語解説

カーナビゲーションと接続してお使いのお客様へ

本機は、パナソニック製のカーナビゲーションと接続してご利用になれます。
(対応機種は下記を参照してください。)

■ 専用の接続キットが必要です。

■ 本機を接続できるカーナビゲーションは、以下の通りです。(2002年3月現在)

CN-DV2520 IXD	CN-DV2520 ID
CN-DV3020D	CN-DV3020WD
CN-DV3300GWD	CN-DV3300GSD
CN-DV3020XD	CN-DV3020XWD
CN-DV3300XWD	CN-DV3300XSD
CN-DV3500XWD	CN-DV3500XSD
CN-DV7700WD	CN-DV7700SD
CN-DV2200D	CN-DV2200YD

詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

お知らせ

本機をカーナビゲーションと接続すると、ETCの利用履歴を確認することができます。
この際、カードデータ保護機構が働き、連続的にカチカチという音が発生しますが、故障ではありません。

本機のお手入れ

- 乾いた柔らかい布で拭いてください。ベンジン、シンナー類を使うとケースや印刷が変質しますので、使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

ETC 車載器

ETCカードに格納されている料金支払いに必要なデータを、道路側のアンテナと通信するための装置です。

ETC カード

ETCに対応した料金を決済するためのICカードです。道路公団などの有料道路事業者、およびそれらと料金決済契約を交わしたクレジットカード会社が発行します。

IC カードリーダー

道路側にデータ更新用のアンテナがない料金所にも設置する、ICカード(ETCカード)の情報を読み取る装置。

カードを挿入して読み取る必要があるため、この装置で処理する場合には、一旦停車していただかなければなりません。

ORSE (オルセ)

ETCセキュリティシステムを確保するための各種情報発行を主業務として設立された、(財)道路システム高度化推進機構(Organization for Road System Enhancement)の略称です。

ETC 車線

ETCシステムを利用して料金の支払いができる車線で、ETC専用車線とETC混在車線があります。

ETC 専用車線

ETCシステムのみを利用して料金の支払いができる車線です。

ETC 混在車線

ETCシステムまたは、ETCカードもしくは現金などを利用して料金の支払いができる車線です。

一般車線

ETCシステムが整備されていない料金所の車線です。

発進制御機 (開閉バー)

料金収受を確実にするため、料金所のETC車線に必要なに応じて設置され、通過車両の発進を制御するものです。具体的には踏み切りの遮断機状のもので通信が正常に行われると開くものです。

路側表示機

料金所の手前に設置され進入車両に対して適切に通行の可否などのメッセージを表示するものです。

路側アンテナ

料金所のETC車線に設置され、料金収受のため車載器と無線通信を行うアンテナです。

予告アンテナ

料金所のETC車線に設置され、車載器と通信し、ETCカードが正常に挿入されているかどうか、ETC車線を利用できるかどうかなどを車載器を通じてドライバーにあらかじめ通知するためのアンテナです。

セットアップ

料金支払いに必要な車両情報を車載器に記録し、ETCシステムを利用可能な状態にすることです。

仕様

- 電源 : 12 V/24 V
- 消費電流 (待受時) : 0.25 A
- 質量 : 380 g
- 寸法
本体ユニット : 70×135×15 mm (幅×奥行き×高さ)
アンテナユニット : 60×40×12 mm (幅×奥行き×高さ)

■ 添付品

- 取扱説明書 (本書)
- 取付説明書
- 保証書
- サービス相談窓口一覧表
- チェックシート

仕様および外観は改良の為、予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

アフターサービスについて

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読み
のあと、大切に保存してください。

保証期間：お買い上げ日から 1 年間

■修理を依頼される時

「困ったとき」の項目に従ってご確認ください。直らないときには、お買い上げの販売店に修理
をご依頼ください。お買い上げの販売店にご依頼になれない場合には、お近くの「ご相談窓口」
（別紙）へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきます。恐れ入りますが、
製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。

■補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後 6 年です。

修理・お取り扱いなどのご相談は…
お買い上げの販売店 または
お近くの「ご相談窓口」（別紙）へ
その他のお問い合わせは…
「お客様相談室」へ

お客様相談室

電話 フリーダイヤル  コー パナソニック **0120-50-8729**
FAX **045-939-1939**
受付 9:00～17:00（土・日・祝日・弊社休日を除く）

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年 月 日	品番	CY-ET300D
車載器管理番号			
シリアル No.			
販売店名	☎ ()	—	
お客様 ご相談窓口	☎ ()	—	

松下電器産業株式会社

オートモーティブ エレクトロニクスシステムビジネスユニット

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町 600 番地
☎ (045) 932-1231（大代表）

YEFM283865A
F0202-1122